様式１６

認定協定の目的を達成するために必要な措置に関する申出書

令和●年●月●日

（宛先）秋田県知事

　　　住所

氏名

●●●の資源管理協定（協定認定番号●）について当該認定協定の目的を達成するため必要な措置を求めるため、漁業法（昭和24年法律第267号）第126条第３項及び漁業法施行規則（令和２年農林水産省令第47号）第39条の規定に基づき、関係書類を添えて申し出ます。

（備考）

１　漁業法施行規則第39条第３項第１号から第３号までの規定に基づき、申出書には次に掲げる書面を添付しなければならない。

①　講ずべきことを求める措置の内容及び当該措置を求める理由を記載した

書面

②　漁業法（以下「法」という。）第126条第３項の基準に該当していること

を証する書面

③　当該求めについて認定協定に参加している者の全ての合意のあったこと

を証する書面

２　法第５条第１項の規定により共同申出の代表者を選定したときは、申出者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）及び氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）の欄には、当該代表者のものを記載すれば足りる。

３　上記１①の書面は、別紙を参考に作成する。

（別紙）

講ずべきことを求める措置の内容及び当該措置を求める理由書

令和●年●月●日

１ 講ずべきことを求める措置の内容

２ 当該措置を求める理由

（備考）

１　講ずべきことを求める措置の内容の欄には、知事許可漁業における許可等の条件（漁業法（昭和24年法律第267号。以下「法」という。）第58条において準用する法第44条第１項又は第２項）、漁業権の条件若しくは取消し等（法第86条第１項又は第93条第１項）又は漁業調整に関する命令（法第119条第１項又は第２項）の規定に基づく措置のうち、必要なものを根拠となる法の条項とともに、具体的に記載する。

２　講ずべきことを求める措置の内容の欄には、講ずべき措置の対象となる水域、対象となる種類の水産資源、対象となる種類の漁業等の措置の内容を具体的に記載する。